

医療の自由化とは、医療における保険・診療・薬などについて、法律による規制を緩めて、国民が自己責任で自分の受ける医療サービスを自由に選択できるようにすることだ。	混合診療は医療自由化の一つで、健康保険が適用される診療と、適用されない自由診療を組み合わせた医療サービスが受けられる。だが、現在の日本では国民の間で貧富の差による医療格差が起きないようにするため、混合医療は認められていない。	医療の自由化は進めていくべきだ。確かに混合診療などを認めると、健康保険が適用されない自由診療の枠だけどんどん拡大して、アメリカのように国民の医療格差がとてつもなく大きくなる可能性もある。気付いたら、貧しい人は病院に行ってもまともな診療を受けられないなどということになれば、国民の人権が守られない国になる。しかし、自由な経済活動は様々な社会的批判にさらされていることで向上する。たとえば貧富の格差が大き
---	--	--

、

も	的	の	あ	こ	兆	そ	医	康	く	理		て	無	自	ト	に	場	最	く
前	に	ほ	る	の	円	の	療	保	た	念	日	あ	料	由	フ	合	低	な	る
者	発	う	。歴	ま	も	支	費	険	め	と	本	る	サ	診	ォ	に	限	と	し
が	展	が	史的	ま	の	払	の	は	に	し	の	と	ー	療	ンの	よ	の	て	も
後	し	、平	にも	この	額	い	拡大	、世	低	展	これ	。思	ビ	で	無料	は無	ー	、	大
者	た	等を	自由	制度	が税	をす	が進	界的	限の	して	まで		ス	医	イン	料に	ビ	多	
を	し	掲	を掲	を維	金から	ること	、現	にも	医	きた	、平		の	師や	ター	なっ	ス	数	
上	、一	げる	げる	持し	支	ができ	在は	評価	療を	だ	等と		生	病	ネ	てい	格	の	
回	般	る社	る資	ていく	払	ず、年	健康	され	受け	れ	連		ま	院の	ット	く。	は	人	
っ	国	会主	本主	くには	わ	間約	保	てい	られ	る	帯		れ	の儲	環	w	下	々	
た	民	義国	義国	は無	れて	四〇	険だ	る。	る日	本	責		可	けが	境や	i	が	々	
い	の	より	資本	理が	いる		だけ	日本	るの	健	任		能	増	、ス	f	々	々	
う	平	経			そう				日本				性	え	マー	i	が	が	
事	均				だ				の				だ	れば			必	要	
実	な												っ				要	と	
が	経												つ				と	す	
あ	済												つ				る	る	
る	力																		

。

、

、

自由と自己責任の原理は、大きな経済格差も
生むが、平均的な豊かさも約束する。
国民皆保険の制度はやめろべきではないと
思うが、混合医療によって自由な競争原理を
取り入れて、優秀な医師や病院が金持ちから
儲けられる仕組みは作るべきだ。そうすれば
一般国民から必要最低限の医療サービス奪う
ことなく病院経営は安定化するし、不誠実で
質の悪い医師や病院を消していくこともでき
るだろう。

、